

製品名: VASP ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00415**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 40 kDa; Observed MW: 46,50 kDa

抗原情報

遺伝子名	VASP
別名	Vasodilator-stimulated phosphoprotein
遺伝子 ID	7408
SwissProt ID	P50552
免疫原	抗血清はヒト VASP 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 124-173

背景

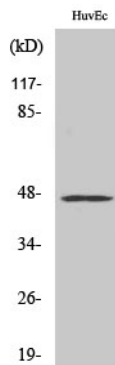
VASP (血管拡張刺激リン酸化タンパク質) は、アクチン様フィラメントと相互作用することで細胞構造の維持に関与しています。VASP は、WAS 患者で高頻度に変異が認められる WASP のアミノ末端と限定的な相同性を有しています。cAMP および cGMP 依

存性キナーゼの基質として確立されている VASP は、調節性セリン残基 157 がリン酸化され、接着斑、マイクロフィラメント、および細胞膜の高活性領域に局在します。

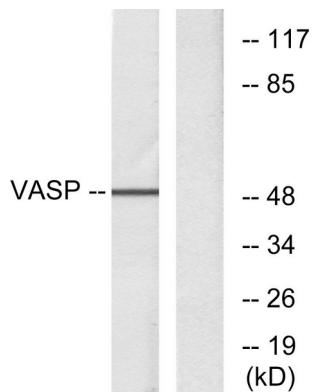
研究分野

シグナル伝達

画像データ



VASP 抗体を使用したさまざまな溶解物中の VASP のウエスタン プロット分析。



フォルスコリン処理した NIH/3T3 ライセート中の VASP を VASP 抗体を用いてウエスタンプロット解析した。右レーンは合成ペプチドでブロッキングした。